

# 大津市立大石小学校

令和5年度  
「わたしがやります！  
学校CO<sub>2</sub>ネットゼロ」  
活動報告書

## 活動テーマ

### 生ごみから堆肥を作って、大根を育てよう

#### 取組の概要について

家庭から野菜くずを回収して、コンポストで堆肥化する活動である。

できた堆肥を追肥として大根栽培に役立てた。堆肥で栽培した大根の売り上げでおでん調理をした。全校に周知するため、看板を制作してアピールした。生ごみを有効活用することで環境意識の高まりをねらった取組である。

#### (1) 野菜くずの回収

特別支援学級でオリエンテーションを行った。例年取り組んでいる生活単元学習(畑を耕し、種をまき、水をやって、収穫し、大根屋さんの収益からおでん調理の流れ)に今年はレベルアップをしようと伝えた。良い大根を作るために、自分たちで肥料を作ろうと投げかけた。すると各家庭から定期的に野菜くずを持参するようになった。どの子も持ち寄り、朝にコンポストに投入しては土と混ぜる作業を始めた。



#### (2) 追肥

野菜くずを投入し始めてから、1か月ほど経つと、コンポスト内の野菜くずの姿が無くなるようになった。子どもたちは「あれ、土だけやなあ。」と不思議そうだったが、これが堆肥化であることが分かると、「これが栄養入りの土になったんやなあ。」と喜んでた。土から伸び出た大根の青首に、そっと堆肥をかぶせる姿が見られ、大根栽培に、より愛着をもつことができた。



#### (3) 看板作り



全校や地域に周知するために、看板を作った。コンポストの容量も限られていることから、回収の協力は全校や地域まで広げることができなかったが、今後は是非取り組んでいきたい。

#### (4) 大根屋さんの収益でおでん調理

付加価値のついた「堆肥で育てた大根」の売れ行きは良く、好みのおでんの具材も買うことができた。

調理で出た野菜くずを、「またコンポストに投入すればいいんや！」と思いつくと、食べる部分まで削り出す子もいた。それほど、ごみにすることなく、循環できることに驚き、喜びを感じることができた。



学校名	大津市立大石小学校
住所	大津市大石東町7-4-1
電話番号	077-546-0018

